

なのはなだより

NANOHANA DAYORI

NANOHANA DAYORI
No.66
January 2012



北柏ナーシングケアセンター「新年会」

INDEX

①
②

トレンドTOPIX 潮流

(ニュースウォッチ)

**ケアマネージャー試験合格率過去最低
全国平均15.3% 全都道府県でダウン!!**

フォーカス「老健ちば」

〈新年の「こあいさつ〉

千葉県老人保健施設協議会 副会長
医療法人弘仁会 理事長 梶原 優

〈表彰の報告〉

〈平成23年度「研究事例発表大会」〉

③
④

⑤
⑥

〈研修会報告〉

ペーパーブログ
「絶品○○料理」



透光苑

早川章郎(介護支援専門員)

リハビリ部会紹介



〈なのはなスマイル〉施設の笑顔紹介

● そうさぬくもりの郷

● スターチス船橋

〈老健ちばカレンダー〉
〔編集後記〕



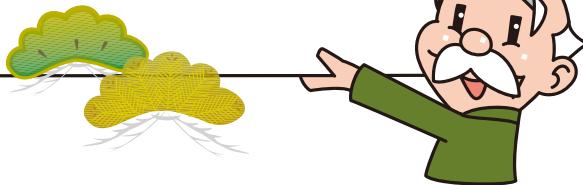
<http://www.chiba-roken.jp/>

平成24年1月18日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661

第14回介護支援専門員実務研修受講試験結果 より



潮流トrend TOPIX ちょうりゅう

ニュースウォッチ

ケアマネージャー試験合格率、過去最低 全国平均15・3% 全都道府県でダウン!!

10

月23日に実施された第14回介護支援専門員実務研修受講試験。合格者数は全国で2万2329人、平均合格率はわずか15・3%だったことが分かった。全都道府県で昨年度を下回っており、1998年に試験が開始されて以来、過去最低の水準だった。

ケアマネージャー試験の合格発表は12月9日当たりから順次都道府県ごとに行われ、14日までに全県で合格者に通知された。近年はホームページで合格者の受験番号を公表する自治体も増えてきた。受験者数は14万5539人。うち合格者は2万2329人となり、合格率はわずか15・3%だった。前回の実績では13万9959人が受験し、2万8703人が合格。合格率は20・5%で過去最低の水準だったのだが、今回はそれをさらに5ポイントも下回る結果に。都道府県別に見ると、最も合格率が高かつたのは愛知県で19・3%。東京都の18・3%、神奈川の17・9%が続く。トップでも2割に届いていない。

一方、低かったのは青森県で9%。実は

青森は前回も13・7%で全都道府県中最低だったが今回もさすがに4.2ポイント落ち込んで唯一1割を切つてしまつた。1割すれすれなのは鳥取県(10・4%)、宮崎県・沖縄県(11%)も。いずれにせよ、全都道府県で昨年度の合格率を大きく下回つていて、「理由は全く分からぬ」という声は特に今回の試験が難しかったという声は聞いていなかつたのに」「あまりに低くなかつたので近隣の自治体に問い合わせてしまつた」

受験者数を見ると、前回の13万9959人より約6千人増加して14万5539人。今年は東日本大震災もあつたが、東北地方を含む大半の地域で受験者数は増えている。それだけに合格者がこれだけ少なかつたことは驚きだう。

（同省老健局振興課）

近年はヘルパーなどで実務経験を積んで受験する「福祉系」が増えており、しかも何度もチャレンジする人も少なくない。試験に不慣れな年配者にとっては特に難易度が高かつたのかもしれない。厚労省も今後、結果の分析を行うとう。

第14回試験までで、合格者の累計は54万5801人となつた。

（シルバーニュース12/16より記事一部抜粋）



ケアマネージャー試験では、「介護支援分野」(25問)、「保健・医療・福祉分野」(35問)のそれぞれの得点が、一定の得点以上で合格となる。今回の合格基準は介護分野で15点以上、保健医療福祉分野で23点以上(免除なしの場合)だ。

FOCUS

老健ちば

FOCUS



フ オー カス
ROKEN
CHIBA

新年のごあいさつ



千葉県老人保健施設協議会 副会長
医療法人弘仁会 理事長
梶原 優

明けましておめでとうございます。昨年は日本史に残る大災害に見舞われ、3・11の地震、津波、原子力事故と、年が明けても復旧・復興には今後多くの年月を要するものと思われます。

海外においても、気候変動による大洪水、干ばつが続き、ユーロ圏を中心とし、経済不穏も起きており、世界がカオスの中に入っています。

本年は社会保障と税の一体改革が叫ばれる中で、医療・介護報酬の同時改訂も行われますが、財源がない中で大きな期待は持てません。今後5年間は医療法の第6次改革もにらみながら、医療から介護までの機能分化と連携が推進され、地域密着型の包括ケアが本格的に始まります。これから約5年間は激動の5年間になります。

チーム介護の確立とアウトカム評価が必要となります。

本年も各職種の活発な研修会を通じて質の向上を目指し、職員の満足度と、利用者・家族・地域の満足度をさらに高められるように、千葉県老人保健施設協議会も活発な活動をを目指します。

終わりに、本年も多くの課題を抱えますが、千葉県老人保健施設協議会、会員施設の発展と、施設職員の皆様の益々の御健勝を祈念して、新年の挨拶と致します。

そのためには老人保健施設内での就業する多職種の職員のモチベーションを上げることが最大の目標となります。マンパワーの確保と待遇の改善、

高齢化の波が津波のように襲ってきます。今後、独居老人対策、認知症対策など大きな問題を抱えており、在宅医療・介護といつても、病院施設、介護施設の需要は減少することはありません。本年も緊張感を持つて千葉県内老人保健施設が、その理念と目的を忘れることなく連携し、活性化に努め、地域社会に貢献することが大事であります。

1

■松尾リハビリ

苑石毛忠雄氏

「第22回全国介護老人保健施設大会 岩手」で行う予定であった「平成23年度介護老人保健施設事業功労者厚生労働大臣表彰」及び「平成23年度社団法人全国老人保健施設協議会会長表彰」の表彰式が、昨年の10月25日に東京プリンスホテルにて開催された『東日本大震災復興支援シンポジウム』にて行われました。

表彰の報告



介護老人保健施設老人ケアセンター浅井

表彰の基準

- 1.介護老人保健施設の代表者又は従事者として15年以上業務に精勤し、全老健及び支部活動並びに地域の活動において功績が顕著である者
- 2.老人保健福祉に貢献する研究、発明、発見、考案、工夫等を行った者
- 3.災害、事故等の発生時に、危険を顧みず身を挺して職責をつくした者
- 4.正会員施設及び賛助会員(団体)として全老健加入年数が20年以上に達した者
- 5.協会役員または支部長等として5年以上在籍した者
- 6.常設委員会等の委員として、8年以上活動した者。但し、外部学識経験者(非会員)においては当該規定の活動年数は適用しない。
- 7.実地研修指定施設等として、5年以上活動した会員施設
- 8.その他の会員が特に必要と認めた者及び団体

(表彰規程第2条)

「中央介護福祉専門学校の学生さんから一言」



2年
石川 智弥さん

研究事例発表大会に参加させていただき、利用者さん一人一人のQOL、ADLの向上を目指し、日々意識と目的を持って関わらせていただく事の大切さを改めて学ばせていただきました。これから就職し実際に現場に出ていく中で今回の発表会で学ばせていただいた事を活かし利用者さんと関わっていきたいと思いました。



2年
江尻 早岐さん

利用者さんにより良い生活や望む生活を提供するためには、あらゆる観点から利用者さんをどうぞ可能性を考えることが重要であると学ぶことができた。専門職として、それぞれの知識を生かし根拠ありきの介護を提供すること、ケアを振り返り見直すことの大切さを知ることができた。



辰巳ナーシング・ヴィラ



「踊る大運動会!」



「クリスマス」



「ロータスケアセンターにおける多職種協働」



優秀賞



■クレイン

笑顔いっぱい! お腹いっぱい!

～一人一人に合った食事支援～

深山 由香(介護職)

優秀賞



■ゆうあい苑

利用者と介護者にとって

安心安楽な移乗を考える

南館 麻衣(介護職)
渡邊 美紗子(介護職)

学生賞



■ユ・アイ久楽部

他職種との連携から生まれた笑顔

～「ドジョウ」と「そうめん」が

最高の笑顔を引き出してくれました～

岡野 匡泰(介護職)

学生さんから
「学生賞」の講評を
いただきました。



平成23年度「研究事例発表大会」

12月22日(木)千葉市文化センターにて平成23年度「研究事例発表大会」が開催され、36施設123名の参加をいただきました。また今年は中央介護福祉専門学校の学生さんの方々も参加いただきとても盛り上りました。



会長の挨拶

各施設によるパネル発表スナップ。

赤門なのはな館



ご利用者様が作りました!
「作業療法作品展示」

我孫子ロイヤルケアセンター



我孫子ロイヤルの1年
「頑張れロイヤル」

エクセレントケア志津



輝く私の傑作集
「父の背中を見て学んだ」



研究事例発表大会 表彰式

最優秀賞



■つくも苑

逆訪問の取り組みについて

～施設と在宅の壁を越えて利用者・家族に何ができるか?～

古美山 哲章(介護職)



今回、賞を受けた事はとても嬉しかったです。つくも苑の皆様には協力して頂き、又、参加者の皆様からは多くの事を学ばせて頂き感謝しています。今後ともより良い介護を目指していきたいと思います。ありがとうございました。

研修会報告

身体拘束・虐待研修会

平成23年11月14日(月) ホテルボーリ

トプラザちばロイヤルにおいて、身体拘束・虐待研修会が開催され、44施設68名の方が出席されました。講師には特定非営利活動法人 日本高齢者虐待防止センター 理事・事務局長の梶川義人氏をお招きし「身体拘束・虐待とは」という内容で午前中は定義や法令、発生の仕組みを学び、午後は予防と対策～未然に防ぐチェックポイント～と題しグループワークを中心に行いました。事例を通して、物事を客観的にとらえる視点で考え方を組み、虐待とは個人同士の問題ではなくそこにいるすべて人が何らかの関与をしていることに気付かされました。現在増加傾向にある高齢者虐待ですが、それに至る過程を重視し援助者の姿勢、日常業務の中でのコミュニケーションが予防の重要な一つであることを学びました。



福聚苑
介護職員
五十嵐 仁

参加者の感想

古くて新しい問題、虐待。これが虐待とする法律はあるが、捉え方は曖昧になってしまふ。利用者の気分を害した時が虐待であり、不適切なケアは必ず現れる。サインを見逃すな！介護をストレスのはけ口にしていいのか？最悪なのは見て見ぬふり（観客傍観者）との講師の言葉は私も少なからずよぎることがある。虐待を防止するためには職員の「心の傷の手当」。利用者も虐待者も傍観者も大きく見て人が傷ついている。当事者達の心理的ケアが必要である。確かに皆が一生懸命でそして疲弊してしまっている。対人援助のプロとは「自分自身が幸せになること」自分が幸せでなかつたら心に余裕を持つた援助は難しい。当然で困難な結論めいた講師の言葉を追求し、今日も職場に向かい家に帰る。こんな生活の柄が今の私の普通です。

福聚苑 介護職員 五十嵐 仁

品や会場の問題もあります。今後も要望に応じて可能な限り対応していきたいと思います。



移動・移乗研修会

平成23年11月24日(木) ホテルボーリ

トプラザちばにてパラマウントベッド株式会社の理学療法士小池清貴氏を講師に迎え開催しました。実技を中心に行う為参加人数を限定し48名(29施設)の参加者を8グループに分け、実際にベッドや車イスを使用し実施しています。まずはヒトの動きを理解し介助に活用するという事を軸に基礎知識の講義を受け、午前中後半からは各グループで実技を行いました。参加者全員が介助を行う側・受ける側の一連の動作体験し、また、介護職に必要な腰痛予防という観点からも介助上のリスクや対策について説明を受けました。最後には多種多様な介護福祉用具を用いての使用方法を学びました。今回は実技中心での開催としましたが、使用物

午前中の座学では「ノーリフティング」「無理に持ち上げない介助」ということが提唱され、介助される側の心地（感覚）を感じ介護に生かす。つまり力任せの介助は不安感を抱かせ筋緊張の亢進や意欲の低下、痛み・骨折といった結果となることがあります。同時に介助者の身体への負担（腰痛等）となります。人体の構造を知り、重心点の見極めと力の支点をどこに置くかで介助が見違えるほど変わるのだと感じました。介助者が介助を受ける体验をするという環境を職場の中で持つことも大切なことと知りました。



ケアセンターけやき園
介護職員
高橋 正行

参加者の感想



『絶品○○料理』

透光苑

早川 章郎（介護支援専門員）

今回、ペーパーブログを書くこととなり、何を書こうか色々と考えていたのですが、以前に行つた料理屋の事を書かせていただこうと思います。

皆さんは何の魚の料理が好きでしょか？自分はその質問をされたらすぐに思いつく料理があります。それは鮎なんです。以前に長野県の上田駅へ行く機会があり、駅の近くに千曲川という川が流れていると、いうことで、散策がてら千曲川まで歩いています。その小屋まで行き、周りの景色を見ると「つる千曲川沿いに小屋が見えました。その



おぼりが出ていたので、何の魚料理だろうと覗いてみました。すると串に刺さつて炭火で焼かれている鮎が何匹もあるではないですか！そんな物を見たら鮎好きの自分は入らないわけにはいかないですよね笑。小屋に入ると店員さんの元気な「いらっしゃいませ！」の声。楽しみにメニューを見ると、鮎の塩焼き・鮎の刺身に天ぷら・鮎ごはん、なんて物もあり鮎づくしのメニューがびっしり！自分はもちろん「鮎の塩焼き」を頼み、鮎ごはんとお刺身も頼み、もちろんビールも頼んでしまいました。

また他部会では地域別に小部会ブロック会を開催されていますが、当部会は、各施設のリハビリ部門が、多職種で構成され二~三ヶ多様である専門職の長期での定着が困難などの問題があり、平成17年度から、S.T.の分科会が例年2回ほど開催されました。

今年度は震災の影響もあり、例年のような開催は困難となりました。会員・関係者の皆様にはご理解いただきたいです。

一方、近年、老人保健施設に養成校を新卒から入職する新人が増加傾向にあることから、新人を対象とした利用者への関わり方などを学ぶ場を提供してほしいとの声が多く寄せられるようになりました。そこで、来る3月15日(木)千葉ポートプラザにて、実技主体の「Handeling(適切な触れ方)」と題し、リハビリ部会を開催することになりました。各施設においてはご多忙と察しますが、ふるって参加いただきたいと思います。

今後も、目まぐるしく変わる社会情勢に対応し、各施設の利用者様に満足していただけるような部会・研修会の企画・運営を図りたく、ご意見の程お願い致します。

※現在リハビリ部会では、来年度に向け委員を公募しております。詳しくは事務局までお問い合わせください。

協議会監事
福田 加奈子 氏 訃報

平成20年度から、千葉県老人保健施設協議会監事（平成23年・24年）として多岐にわたりご尽力いたただきました「はづらつりハビリセンター」の理事長・福田加奈子氏が平成23年10月ご逝去されました。享年72歳でした。ここに謹んで冥福をお祈りいたします。



INGENIOUS 福祉車両の販売・メンテナンス
インジニアス株式会社

〒114-0004 東京都北区堀船3-32-11 tel03-5390-2311
フリーダイヤル 0120-023-238



ホームページにて 福祉のひろば を開設致しました。
無料掲載をご希望の施設様はお問い合わせ下さい。

<http://www.ingenious.co.jp/>

リハビリ部会紹介

リハビリ部会 会長 藤川 孝彦
(介護老人保健施設 船橋うぐいす園)



な の は な
ス マ イ ル

…施設の笑顔紹介



笑顔とぬくもりにあふれる郷を目指し、
利用者様と職員ともに
楽しい施設生活が過ごせるよう
頑張っています。

●そうさぬくもりの郷
介護職 青柳 千恵



■そうさぬくもりの郷
住所:匝瑳市中台305
電話:047-79-1766
開設日:平成16年4月1日
入所:100名
通所:25名



小さな施設ならではの
アットホーム感があり、
利用者様と毎日楽しく過ごしています。

●スターチス船橋
介護士 中澤 優子

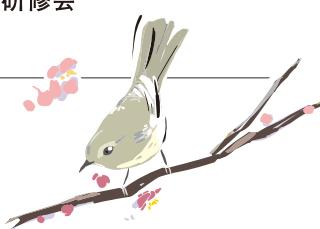


■スターチス船橋
住所:船橋市滝台町94-22
電話:047-461-3878
開設日:平成3年8月1日
入所:38名
通所:22名

老健ちはカレンダー

- 1月** 29日(日) 第2回ST分科会
『鎌ヶ谷市総合福祉保健センター』
- 31日(火) 管理者(施設長)研修会
『京成ホテルミラマーレ』

- 2月** 未定 事務職員研修会
『未定』



●編集後記

- あけましておめでとうございます。今年も皆さんと共により良い広報誌を目指して参りますのでご協力のほどよろしくお願ひいたします。(佐々木)
- 今年の3月、息子夫婦に赤ちゃん誕生予定です。ついに私もおばあちゃんか…親バカならぬ祖母バカになりそう。今から、ワクワク、ソワソワの今日この頃です。(坂本)
- 忘年会が終わったと思ったら今度は新年会、飲みすぎて胃が痛いです。財布も痛いです。寒くて腰も痛いです。でも頑張って飲みます。ヽ('ω' *)ﾉ(原)
- 28年前に卒業した小学校がこの春統合の為、閉校します。お正月に同窓会を開催し、思い出を語りました。2回目の成人式も盛大に祝福しました。(若林)
- 新しい年を迎えるました。今年は健康に注意したいと思いますがお酒の席が続いております。もう若くは無いので…(神作)
- 一年の計は元旦にあります。今年こそ「禁煙」を!! んっ? 我が日本は国家予算に苦しんでる? やっぱり、このまま高額納税者でいるべきか…(へへ)(斎藤)